

e-Symphony for 2022 ~First season~

2022年

12/14 (水)

場所：大阪市中心公会堂 大集会室

開演：18時～20時（開場：17時30分）

料金：無料

Program

1. ヨハン・パッヘルベル「カノン」
2. コブクロ「この地球の続きを」
Libera「生命の奇跡」
AI「ハピネス」
3. エドワード・エルガー「威風堂々」

※場合により演奏曲目が変更になる可能性もございます

大阪市中心公会堂壁面
プロジェクションマッピング
初回上映セレモニーでの演奏
のご案内

16:50-17:00

※a-tuneの出演時間
こちらも是非お越しください♪

当日のお問い合わせはこちら

大阪大学2025年日本国際博覧会推進委員会 学生部会 a-tune

E-mail: expo2025students@gmail.com <https://a-tune.jimdosite.com/>

支援企業・団体のご紹介（五十音順・敬称略）

協賛：マクセル株式会社

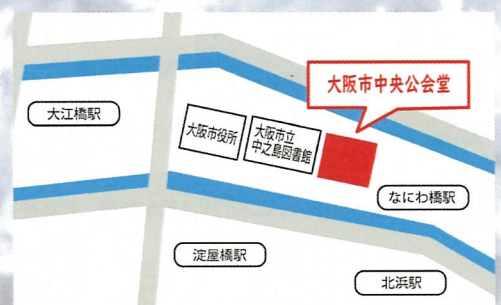
特別協力：株式会社シーマ/ジャトー株式会社 / Rikkeisoft Corporation

協力：株式会社ジェイエア 連携パートナー：eMotto株式会社 映像提供：大阪府

後援：アジア人材育成のための領域横断国際研究教育拠点形成事業（CAREN）

会場までのアクセス

【最寄り駅】地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅から徒歩約5分



1. 海外学生とのオンライン合奏♪



「カノン」 /ヨハン・パッヘルベル

出演者：a-tune/海外学生

海外学生とのオンライン合奏では、日本の演奏者と海外の演奏者をオンラインで繋ぎ新型電子楽器ParoToneを用いてインターネット上でのオンライン合奏を行います。また、これまで交流を深めてきた海外の学生も来日し、国の垣根を越えた演奏をお届けします。演奏面、技術面、言語面のハードルを越え、一つに繋がるa-tuneの合奏をお楽しみ下さい！

2. 国内学生とのコラボ合奏♪



「この地球の続きを」 /コブクロ 「生命の奇跡」 /Libera 「ハピネス」 /AI

出演者：a-tune/石畝馨/辻井音々/久富あかね

編曲：仮屋賢一 (Ensemble Ruche) 演奏指導：岡田虎太郎 (Ensemble Ruche)

国内学生でとのコラボ合奏では、音楽の繋がりをもとに大学の枠を超えて集まった学生たちが協力して、期間限定のアンサンブルを結成しました！新型電子楽器ParoToneとアコースティック楽器を組み合わせ、大阪・関西万博のオフィシャルソングテーマである「この地球の続きを」や、冬の人気曲である「生命の奇跡」「ハピネス」を公演します。 ※都合により演奏者が変更になる可能性があります

3. 来場者とのコラボ合奏♪



iOSアプリのダウンロードはこちら

「威風堂々」 /エドワード・エルガー

出演者：a-tune/ Honaikude/inochi WAKAZO Project/ 一般来場者

来場者とのコラボ合奏では、会場にいる全員で一つの音楽を創りあげます！iPhoneやiPadをお持ちの方はeParoToneを用いて、お持ちでない方は手拍子で演奏に参加していただけます。eParoToneで参加を希望される方は、事前にアプリをインストールして会場までお越しください。

SHADECOR (映像製作)



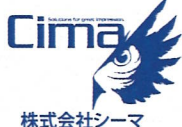
私たちは、プロジェクションマッピングを作成している団体、関西学院大学アカデミックcommonsプロジェクトのSHADECOR (シェイデコ) です。依頼を受けて大学の建物や近隣の小学校などにプロジェクションマッピングを行ったりしております。ぜひ、プロジェクションマッピングを通じて非現実世界を楽しんでいただきたいと思います。当日は万国博覧会やUNITYをテーマにしたプロジェクションマッピングが会場に投影され、音楽と光の演出が会場を彩ります。



a-tuneとは・・・

大阪大学万博学生部会a-tuneは、活動理念である「各個人が自分とは異なる相手の立場、背景を尊重できる社会」UNITYの実現に向け世界共通の言語＝音楽で世界中の学生を結びつけるため、3年後の大阪・関西万博でオンライン合奏e-Symphonyを目指します。本イベントでは、海外と繋がるオンライン合奏や来場者の皆様との即席合奏等、プロジェクションマッピングにより音と光を融合させた空間の中で実施します。

支援企業・団体のご紹介 (五十音順・敬称略)



ジャトー株式会社

